

# History-teller のテーマ史講座

## ～北海道の歴史～

### (1) 北海道と周辺の地理

- ・日本の最北端であり、都道府県面積は最大
- ・北海道の東側にある4島を \_\_\_\_\_ という  
→ \_\_\_\_\_ で構成される

### (2) 原始 (B.C.2 世紀)

- ・本州と同様に、旧石器時代が存在  
→氷期には、シベリアから \_\_\_\_\_ や \_\_\_\_\_ が渡来
- ・そのまま縄文時代へ  
→亀ヶ岡文化の影響を受ける／ストーンサークルが多く見つかる

### (3) 原始時代以降の文化展開

- ・ B.C.2c～ \_\_\_\_\_  
→北海道には水稻耕作が伝播せず  
→8世紀まで狩猟、採集、漁労の生活が続く
- ・ 7c 後半～ \_\_\_\_\_  
→土師器の影響を受けて縄文土器が使われなくなる  
→本州から鉄器が伝わる
- ・ 12c～ \_\_\_\_\_  
→和人との交易で鉄器などを輸入
- ・ 3c～13c \_\_\_\_\_  
→オホーツク海沿岸で展開

## (4) 古代・中世（7世紀～16世紀）

- ・奈良・平安時代 朝廷からは \_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）と呼ばれる  
→阿倍比羅夫の遠征？  
→出羽国との交易… \_\_\_\_\_
- ・平安・鎌倉時代 朝廷からは \_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）と呼ばれる  
→日本人（\_\_\_\_\_）と交易を行い、鉄などを輸入
- ・13世紀前半 \_\_\_\_\_ が蝦夷管領に任ぜられる  
→ \_\_\_\_\_ を拠点に、アイヌとの日本海交易を行う
- ・和人のさらなる進出  
→和人が蝦夷ヶ島に行き、港や館を築くようになる（\_\_\_\_\_ など）  
→アイヌの人々と交易し、利益をあげる
- ・1457年 \_\_\_\_\_  
→アイヌ首長 \_\_\_\_\_ が蜂起し、道南十二館を相次いで攻め落とす  
→花沢館の蠣崎氏の客将 \_\_\_\_\_ が鎮圧  
→武田信広は蠣崎氏を継ぐ  
※蠣崎氏は豊臣秀吉から蝦夷ヶ島主に認められる
- ・1599年 蠣崎慶広が松前氏に改称

## (5) 近世（17世紀～19世紀）

- ・1604年 松前慶広の蝦夷地交易独占を江戸幕府が許可  
→ \_\_\_\_\_ を形成し、 \_\_\_\_\_ が導入される  
※商場知行制…商場を知行地として家臣に与える仕組み  
→ \_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_・\_\_\_\_\_）の生産が盛ん
- ・1669年 \_\_\_\_\_  
→ \_\_\_\_\_ が松前氏に反抗するも鎮圧される  
→これ以降、 \_\_\_\_\_ の導入が進む  
※場所請負制…和人の商人に交易を任せ、家臣は運上金のみを受け取る

- ・1778年 ロシア船が \_\_\_\_\_ に来航し、通商要求  
→松前藩は通商を拒否  
→ \_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ を田沼意次に献上／ \_\_\_\_\_ の派遣につながる
- ・1789年 \_\_\_\_\_  
→アイヌ最後の反乱／松前藩が鎮圧
- ・1792年 \_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ に来航  
→漂流民の \_\_\_\_\_ を返還し、通商要求  
→幕府は通商拒否／長崎入港許可証（信牌）を渡す
- ・1798年 幕府は \_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ を蝦夷地に派遣  
→択捉島に「 \_\_\_\_\_ 」の標柱を建てる
- ・1799年 幕府は東蝦夷地を直轄化
- ・1800年 \_\_\_\_\_ の蝦夷地測量
- ・1802年 蝦夷奉行設置 ※蝦夷奉行⇒箱館奉行⇒松前奉行の流れで改称
- ・1804年 \_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ に来航  
→ \_\_\_\_\_ の返還と通商要求／幕府は通商を拒否  
→ロシアは樺太・択捉を攻撃
- ・1807年 幕府は西蝦夷地を直轄化  
→松前氏は、陸奥国伊達郡に転封
- ・1808年 \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ 探検  
→樺太が島であることを確認（樺太と大陸の境界は後に間宮海峡と呼ばれる）
- ・1811年 \_\_\_\_\_  
→ロシアの \_\_\_\_\_ が国後島探検中に日本に捕らえられる  
→翌年にはロシアが日本人の \_\_\_\_\_ を捕らえる  
→1813年にお互いの帰国を以って、無事に解決
- ・1821年 蝦夷地が松前藩に返還され、松前奉行廃止

## (6) 近代（幕末～明治）

- ・ 1854 年 \_\_\_\_\_ の締結  
→ 下田と箱館の開港が取り決められる
- ・ 1854 年 \_\_\_\_\_ の締結…ロシア全権： \_\_\_\_\_  
→ 下田と箱館に加えて、\_\_\_\_\_ の開港も決定  
→ \_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ を日露の国境、\_\_\_\_\_ は両国人雑居の地に決定  
→ 箱館奉行を再び設置
- ・ 1855 年 箱館開港、蝦夷地を幕府が再び直轄化
- ・ 1868 年 箱館奉行を箱館裁判所に置き換え  
→ すぐに箱館府になる
- ・ 1869 年 \_\_\_\_\_  
→ 榎本武揚率いる旧幕府軍が新政府軍に敗北（戊辰戦争終結）
- ・ 1869 年 \_\_\_\_\_ 設置、蝦夷地を北海道に改称  
→ 初代開拓使長官：鍋島直正
- ・ 1870 年 樺太開拓使を設置  
→ ロシアの樺太進出に対抗するために設置  
→ 黒田清隆が北海道開拓使次官に就任（1874 年に、長官に）
- ・ 1874 年 \_\_\_\_\_ の発足  
→ 北方警備と開拓を目的とする  
→ 東北士族などから募集
- ・ 1875 年 \_\_\_\_\_ の締結  
→ 日本全権： \_\_\_\_\_ / ロシア全権：ゴルチャコフ  
→ 樺太をロシア領とし、千島列島を日本領とする
- ・ 1876 年 \_\_\_\_\_ 設立（現：北海道大学）  
札幌麦酒醸造所設立（現：サッポロビール）

- ・ 1881 年 \_\_\_\_\_
  - 内容 開拓使長官 \_\_\_\_\_ が政商 \_\_\_\_\_ に官有物を安値で払下げ
  - 結果 払下げ中止／大隈重信が罷免される
  - 影響 自由民権運動の影響もあって、 \_\_\_\_\_ につながる
  
- ・ 1882 年 開拓使廃止
  - 札幌県、函館県、根室県に分けられる
  
- ・ 1886 年 北海道庁設置
  - 北海道の 3 県を統合
  
- ・ 1899 年 \_\_\_\_\_ の制定
  - 背景 開拓に伴うアイヌの生活への圧迫
  - 目的 アイヌの救済と保護
  
- ・ 1905 年 \_\_\_\_\_ の締結
  - \_\_\_\_\_ の南半分が日本の領土になる

## (7) 現代（戦後）

- ・ 1945 年 \_\_\_\_\_ の終結
  - ソ連の対日参戦（日ソ中立条約の一方的破棄）
  - 日本降伏後もソ連の侵攻が続き、北方四島や樺太を占領
- ・ 1950 年 北海道開発庁の設置
- ・ 1951 年 \_\_\_\_\_ の締結
  - 千島列島や樺太の領有を日本が放棄
- ・ 1956 年 \_\_\_\_\_
  - 日ソ国交回復／北方領土問題は解決せず
- ・ 1967 年 旭山動物園の開園
- ・ 1972 年 \_\_\_\_\_ の開催
  - アジア初の冬季オリンピック
- ・ 1991 年 ソ連が崩壊し、北方領土はロシアが引き継ぐ
- ・ 1997 年 \_\_\_\_\_ の制定
  - 北海道旧土人保護法を廃止した上で制定